

つながい シェアシート

NO. 5 (2020. 9. 30)

<発行元>

西宮市社会福祉協議会
地域福祉課

電話：(0798) 23-1140

FAX：(0798) 23-3910

トピックス

- ・情報発信の方法
- ・昼食会の再開
- ・子育てサロンの工夫

特集

ボランティア・活動者への情報発信

大社地区社協

大社地区では、理事・代議員・ボランティアの方に今お会いできない中で少しでもつながりを大切にしたいと会報紙を発行することになりました。

地域の行事予定や各部会からのお知らせ、TOPICSに大社地区の話題を掲載し大社らしさあふれるお便りとなっています。



コロナ禍がきっかけで始めた会報紙ですが、これを通して社協行事に親しんでもらえたらと思います。



マスクとお手紙

情報発信 アイデア①

地区VC開設時間に手の空いているコーディネーターがマスクを作成しています。この手作りマスクは、登録ボランティアの方に、感謝の気持ちを込めたお手紙とともに配布される予定です。



例年開催しているボランティアさん向けの研修・交流会を中止することに・・・。

情報発信 アイデア②

市社協が発行する『ボランティアハンドブック』を配布すると共に、この機会にボランティアの皆さんからの声を聞くためのアンケートを取ることにしました。



会ってお話している気持ちで自由に書くことが出来るアンケートになっています

甲東地区 ルネ門戸昼食会

3月から中止していた昼食会ですが、会食としての昼食会は再開できないため、ボランティアで調理したお弁当を月1回、配食で届けることにしました。

工夫① 会食を配食に

- 使い捨ての弁当箱を使用する
- 調理台、調理器具の消毒を徹底



通常

工夫③ ボランティア同士の密を避ける

タイムスケジュール

配食バージョン

9:00 ~ 12:00 調理・配膳
12:00 ~ 14:00 会食・交流
14:00 ~ 16:00 後片付け・反省会



9:00 ~ 調理開始 (調理担当ボランティア)
10:00 ~ 盛り付け (盛り付け担当ボランティア)
10:30 ~ 盛り付け完了
11:00 ~ 配食、後片付け (全員で配達)
12:00 ~ 12:30 ボランティア反省会
(調理ボランティア6~7名)

工夫② 調理内容の変更

少人数のボランティアで短時間で調理できるよう、品数を少なくしています。
通常 400円
→300円に変更



参加するボランティアの数を制限し、役割分担



鳴尾西 子育てサロン

9月9日に
再開

11組の親子の参加があり、自由遊びを楽しみました。おもちゃは消毒済と使用したものとに分け、子どもたちを遊ばせながらお母さんたちの距離を保つのは難しいため、できるだけ換気をしたり、空いている空間へ案内するなど工夫をしながら活動しました。



普段大きな一枚にしているマットを2つに分けました。

- 遊ぶ場所がどこも閉まっていたり、行っても人数制限で入れなかったりしたので、「ゆうゆう」の再開を待っていました。
- コロナ禍で、他の人と話せないとしんどかったです。再開し参加できて良かったです。



参加者の声

参加してくれた方が「待ってた」と言って、楽しんでくださり、本当に活動を再開してよかったです。コロナの間のしんどかった声を聞いて、親も子もおしゃべりしたり、人と触れ合う時間は大切なんだと改めて思いました。



ボランティアの声